

2018年1月6日（土）

「2年 総合学習」

羊の赤ちゃんが生まれました！

冬休み中の1月6日（土）、2年生が2年間お世話してきた羊の「ゆめちゃん」が、1匹の赤ちゃんを産みました。



体重4kgあまりの元気なオスの赤ちゃんで、その愛らしい姿に学校中の皆から「かわいい！」と微笑みをもって迎えられました。



清泉の総合では、動物を「飼う」のではなく、「大切な命を預かる」という気持ちで、共に暮らしていきます。赤ちゃんのお世話も、責任を持って取り組んでいます。



学校に来た時はまだ子羊だった「ゆめちゃん」が、赤ちゃんにお乳をあげたり、
気遣って舐めたりと、立派に「お母さん」をしているのを見て、
その成長した姿にも喜ぶ2年生でした。



(2年児童の日記より)

ついに、ゆめの赤ちゃんが生まれました。今朝、その知らせを聞いたので、びっくりです！
(ゆめは、赤ちゃんのお世話をちゃんとしているかな?)

と心ばいでした。

でも、学校へ見に行ったら、ゆめはきちんとお母さんをしていました。わたしはとても安心しました。

ゆめは、みんながしゃしんをとりはじめると、子羊をまもろうとするかのようにして、なめはじめました。わたしは、そのすがたがともうれしかったです。

赤ちゃんはとてもかわいかったです。耳がぴんと立っていました。新しく生まれた赤ちゃんを大切に育てたいです。

神さま、ゆめちゃん、ありがとうございます！

(1月7日)